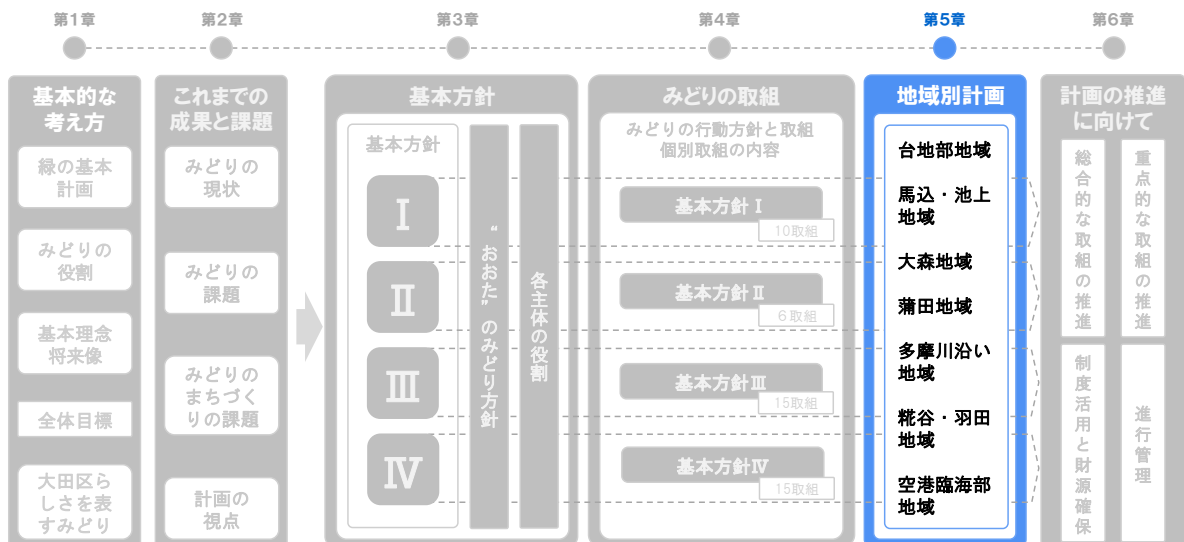


5

地域別計画

- 1 台地部地域
- 2 馬込・池上地域
- 3 大森地域
- 4 蒲田地域
- 5 多摩川沿い地域
- 6 糀谷・羽田地域
- 7 空港臨海部地域



第5章 地域別計画

「大田区都市計画マスタープラン」では、土地利用の多様性をふまえて大田区内を「7つの地域」に区分し、区民がより身近に感じることのできる課題に対してその方針を示しています。

この章では、前章で示した施策の方針に基づき下図の7つの地域の区分で地域別のみどりのまちづくりの方針を示します。



※「大田区都市計画マスタープラン」より

図-32 「大田区都市計画マスタープラン」における地域区分図

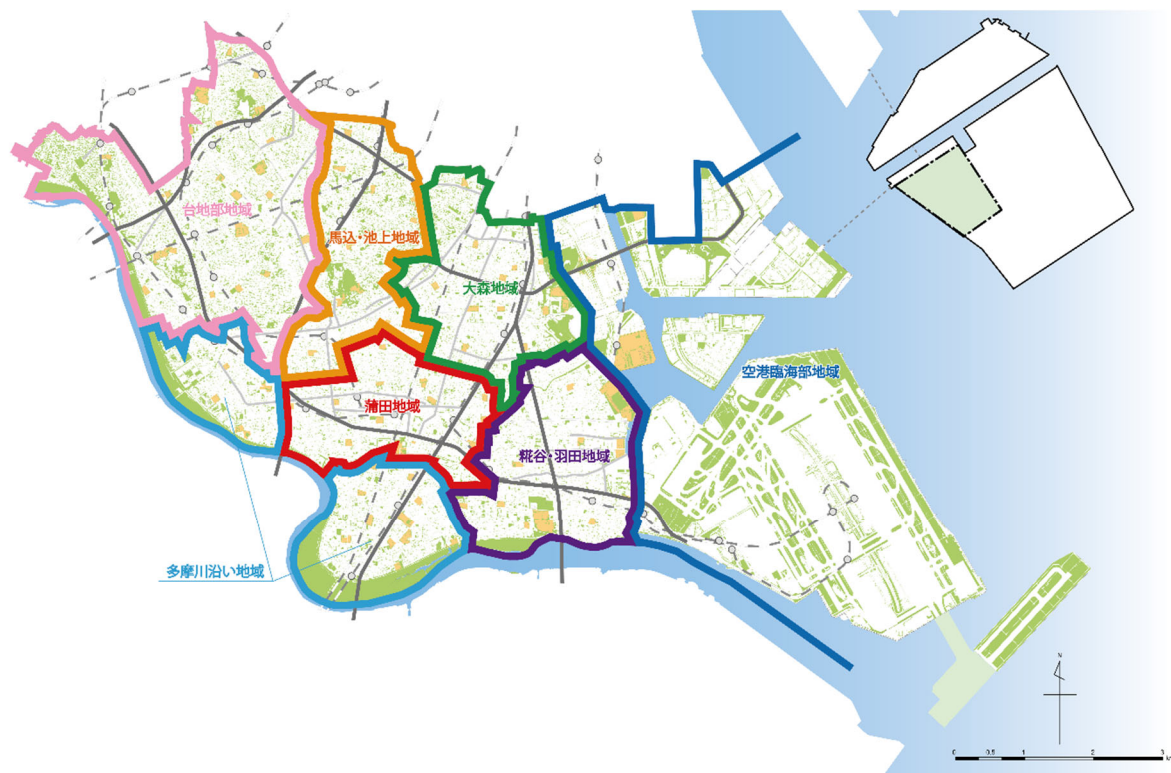


図-33 グリーンプランにおける地域区分図

1 台地部地域

1 地域特性

- 大田区の台地部に位置し、崖線や多摩川沿いに大規模な公園・緑地が整備されており、良好な自然環境が残る地域です。
- 多摩川河川敷のコミュニティ空間、整備された呑川緑道や旧六郷用水散策路、古墳のある多摩川台公園など、自然や歴史を伝える多くの地域資源があります。
- 国分寺崖線、南北崖線沿いのみどり、東京都指定名勝である洗足池公園及び桜の名所である桜坂など、地域特有の景観が形成されています。
- 居住環境の宅地化による緑の減少傾向があるなか、寺社や邸宅の樹林などの民有地に貴重な緑空間が残っています。



2 地域ごとの分析

表-6 地域ごとの分析(台地部地域)

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	18.13%
	公園などの整備状況	407,200 m ²
区民アンケート分析	みどりの量に対する満足度	36%が満足
	みどりの質に対する満足度	46%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	幹線道路(第二京浜国道、環状七号線、中原街道) みどりの拠点(洗足池駅、長原駅、鶉の木駅) 旧六郷用水路散策路(千鳥町駅付近)

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。主に防災・減災及び地域振興の課題解決を図ります。
- ◆ 崖線沿いや民有地などに残る貴重な緑を保全するために、制度活用などを推進することで緑の減少をくい止めます。
- ◆ 地域の魅力向上やみどりをつなぐネットワーク形成に向けて、公園・緑地や散策路の整備を計画的に進めます。

① 3拠点10公園・緑地のみどりの取組を推進します

- みどりの拠点: 洗足池周辺、多摩川台公園周辺、鶉の木周辺
- 公園・緑地: 多摩川台公園、田園調布せせらぎ公園、洗足池公園、東調布公園ほか6箇所

② みどりの骨格となる崖線沿いのみどりや多摩川、呑川沿いのみどりを守り、つくります

- 国分寺崖線沿いの樹木・樹林の保全・保護(田園調布周辺)
- 呑川緑道の整備、再整備(石川町から仲池上)
- 「多摩川水系河川整備計画」の推進(鶉の木から田園調布)

③ 公園の不足地域の解消に努め、地域の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 都市計画公園の整備推進(田園調布せせらぎ公園、多摩川台公園、洗足池公園など)
- 大規模公園の魅力アップ(洗足池公園、東調布公園、多摩川台公園など)
- 公園不足地域の解消(南千束三丁目、南雪谷二丁目、田園調布五丁目付近など)
- 隣接地を取得した公園の拡張整備(日下山児童公園、かにくぼ公園、若竹児童公園など)



④ 呑川を中心とした地域内のみどりをつなぐネットワークづくりを進めます

- 都市計画道路の整備推進(補助線街路第43、44号線、大田区画街路第1号線)
- 桜のプロムナードの整備、再整備(北千束から仲池上)
- 旧六郷用水散策路の整備(田園調布から千鳥)
- 歴史と文化と自然の散歩道づくり(雑木林のみちなど)

⑤ みどり豊かな住環境を保ち続けられるみどりのまちづくりを推進します

- 各種法制度を活用した市街地緑化の推進
- 風致地区制度の活用(多摩川風致地区、洗足風致地区)
- 地区計画制度の活用(田園調布地区、田園調布多摩川台地区、洗足風致地区)
- 歴史的・文化的資源の活用(洗足池、多摩川台古墳群、六郷用水など)
- 地域のみどりのまちづくり活動の推進

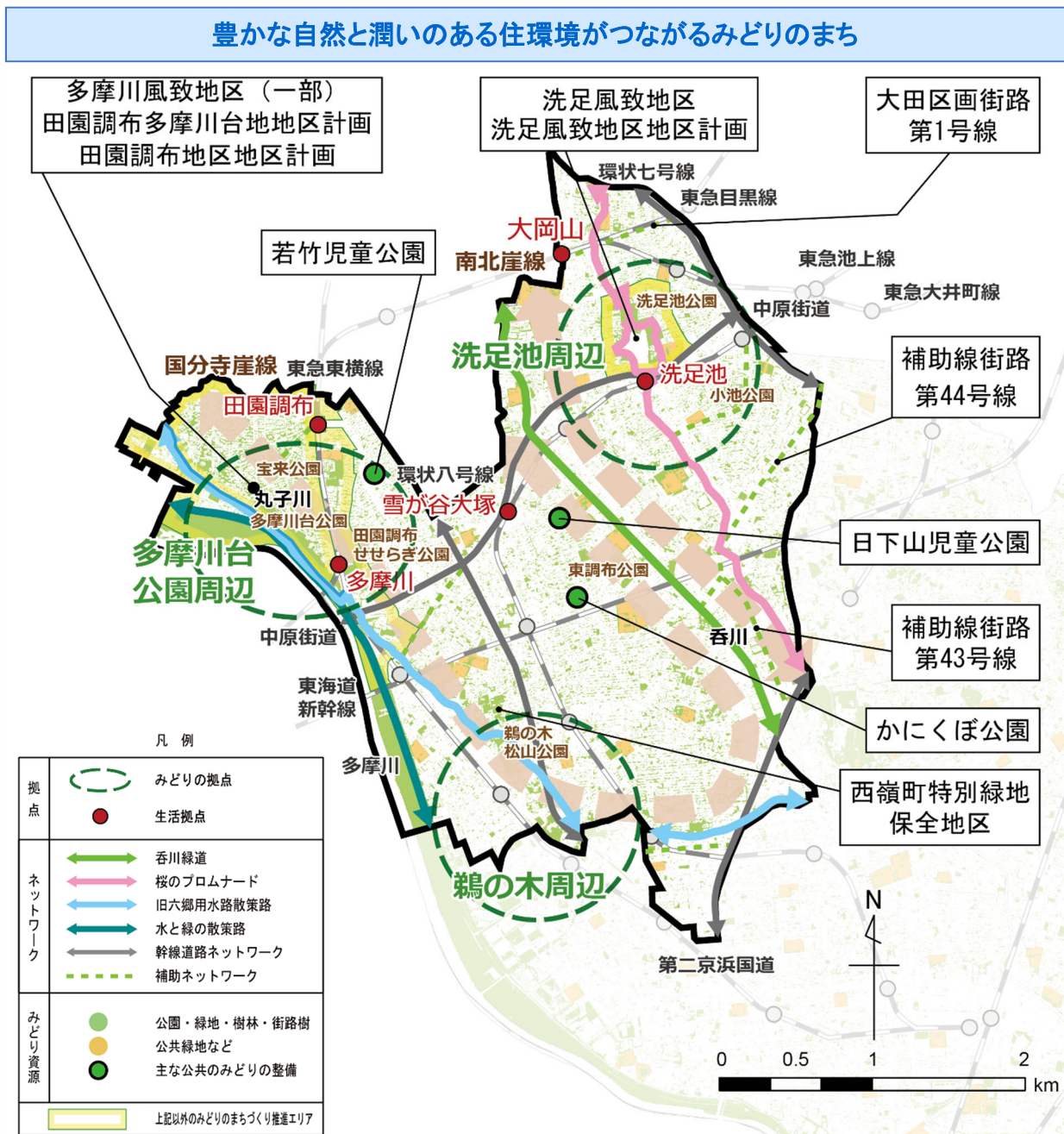


図-34 地域別方針(台地部地域)

2 馬込・池上地域

1 地域特性

- 大田区の台地部に位置し、池上本門寺や馬込文士村跡地などの歴史・文化を伝える地域資源があるとともに、南北崖線沿いには緑豊かな自然環境が残る地域です。
- 居住環境の宅地化による緑の減少傾向があるなか、丘陵の端部や社寺などの樹林や農業を営む生産緑地が点在しています。
- みどりの拠点である池上本門寺周辺は、池上梅園や本門寺公園により緑豊かな空間を形成しているとともに、呑川沿いや旧六郷用水散策路を整備することでみどりのネットワークを形成しています。

2 地域ごとの分析

表-7 地域ごとの分析（馬込・池上地域）

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	13.92%
	公園などの整備状況	110,700 m ²
区民アンケート分析	みどりの量に対する満足度	34%が満足
	みどりの質に対する満足度	50%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	幹線道路(第二京浜国道、環状七号線) 桜のプロムナード(西馬込二丁目付近、南馬込四丁目付近)

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。主に防災・減災及び地域振興の課題解決を図ります。
- ◆ 崖線沿いや民有地などに残る貴重な緑を保全するために、制度活用などを推進することで緑の減少をくい止めます。
- ◆ 馬込文士村跡地や池上本門寺などの歴史・文化資源を有する地域特性を活かし、公園・緑地や散策路などの整備を計画的に進めます。

① 1拠点5公園・緑地のみどりの取組を推進します

- みどりの拠点: 池上本門寺周辺
- 公園・緑地: 本門寺公園、中央五丁目公園、古径公園、池上梅園、馬込自然林緑地

② みどりの骨格となる崖線沿いのみどりや呑川沿いのみどりを守り、つくります

- 南北崖線沿いの樹木・樹林の保全・保護(池上、南馬込周辺)

③ 公園の不足地域の解消に努め、地域の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 都市計画公園・緑地の整備推進(馬込自然林緑地など)
- 大規模公園・緑地の魅力アップ(本門寺公園など)
- 公園不足地域の解消(池上周辺など)
- 隣接地を取得した公園の拡張整備(古径公園、中央五丁目公園など)

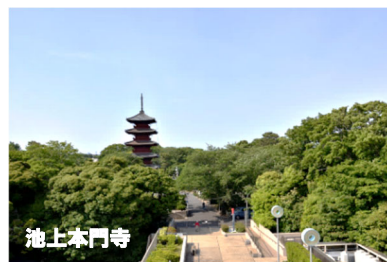
④ 呑川を中心とした地域内のみどりをつなぐネットワークづくりを進めます

- 桜のプロムナードの整備、保全(北馬込から南馬込)
- 旧六郷用水散策路の保全(池上周辺)

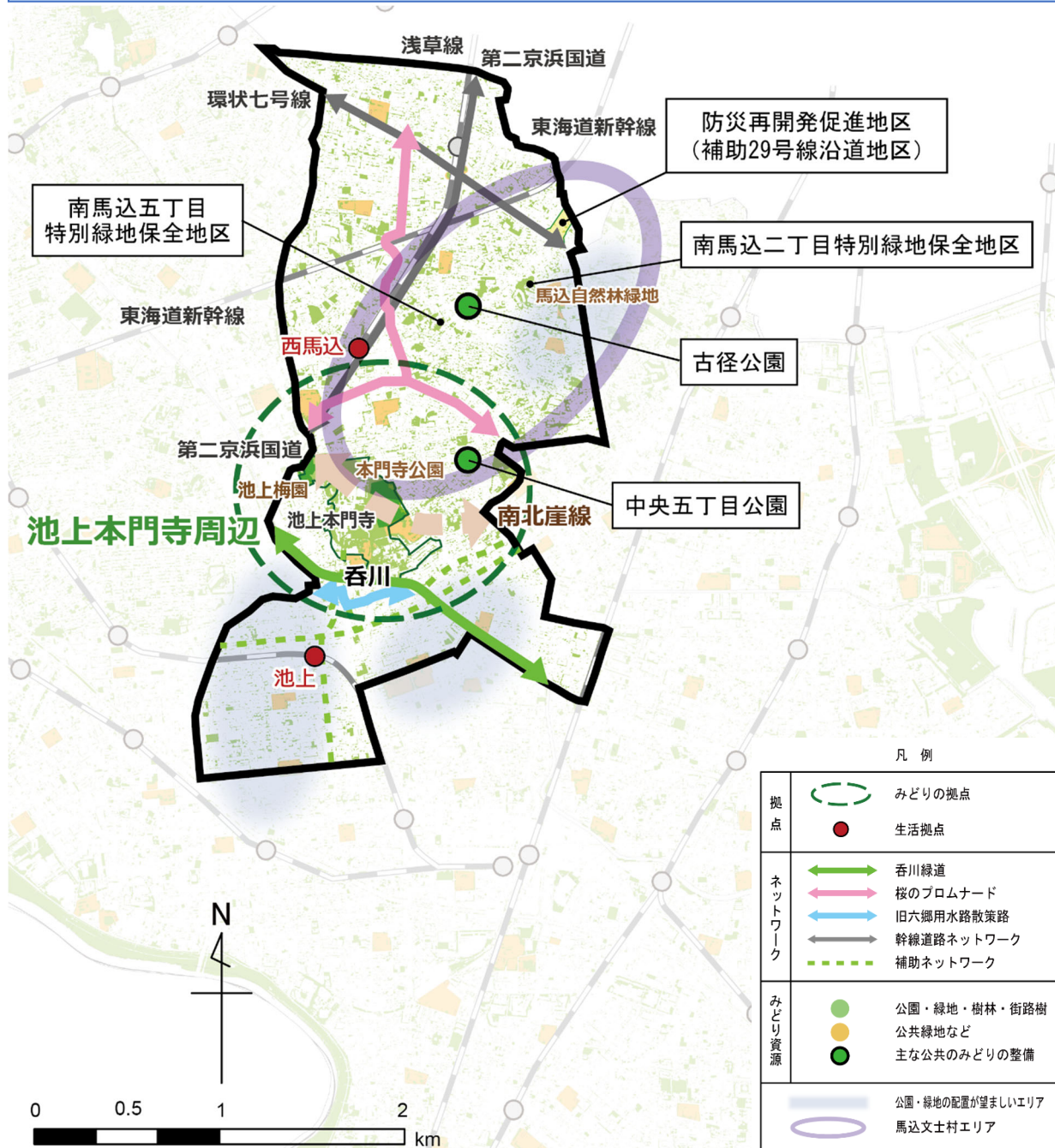


⑤ みどり豊かな住環境を保ち続けられるみどりのまちづくりを推進します

- 「池上地区まちづくりランドデザイン」の推進
- 各種法制度を活用した市街地緑化の推進(特別緑地保全地区、生産緑地地区など)
- 歴史的・文化的資源の活用(池上本門寺や馬込文士村など)
- 地域のみどりのまちづくり活動の推進
- 歴史と文化と自然の散歩道づくり(馬込文士村など)
- 防災再開発促進地区(補助29号線沿道地区)



歴史的・文化的資産や豊かな自然による落ち着いたみどりのまち



※「主な公共のみどりの整備」には I 期計画前期(平成 23 年度～27 年度)に供用開始したものを含まず。

図-35 地域別方針(馬込・池上地域)

3 大森地域

1 地域特性

- 大田区の台地部及び低地部に位置し、馬込文士村跡地や大森貝塚などの歴史・文化を伝える地域資源や、海辺空間やスポーツ広場がある大森ふるさとの浜辺公園、フィールドアスレチックがある平和の森公園があります。
- 中心拠点である大森駅周辺は、大森駅周辺地区ランドデザインにより、文化かおるにぎわいエリアと浜風かおるにぎわいエリアをまちの将来像と定め、まちづくりの方向性を示しています。
- 内川沿いの水辺を楽しめる緑道や旧六郷用水などを活かした散策路を整備することで、みどりのネットワークを形成しています。



2 地域ごとの分析

表-8 地域ごとの分析（大森地域）

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	11.05%
	公園などの整備状況	190,800 m ²
区民アンケート分析	みどりの量に対する満足度	30%が満足
	みどりの質に対する満足度	56%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	幹線道路(第一京浜国道、環状七号線、産業道路) 桜のプロムナード(中央三丁目付近、大森北六丁目付近) 中心拠点(大森駅)

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。
- ◆ 崖線沿いの豊かな緑は、景観を形成する重要な資源であり、まちづくりに伴う緑化の推進を図ります。
- ◆ 歴史や文化の地域資源に加え、海辺空間のにぎわいや安らぎを地域特性として、公園緑地や散策路などの整備を計画的に進めます。

① 3拠点4公園・緑地のみどりの取組を推進します

- 中心拠点：大森駅周辺
- みどりの拠点：山王周辺、大森ふるさとの浜辺公園周辺
- 公園・緑地：大森ふるさとの浜辺公園、蘇峰公園、平和の森公園、貴船堀公園

② みどりの骨格となる南北崖線沿いのみどりや平和島運河沿いのみどりを守り、つくります

- 南北崖線沿いの樹木・樹林の保護(馬込から山王)
- 海辺の散策路の整備(大森東周辺)

③ 公園不足地域の解消に努め、地域の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 大規模公園・緑地の魅力アップ(大森ふるさとの浜辺公園、平和の森公園など)
- 子どもたちが自然とふれあい学習する場の保全(平和の森公園、大森ふるさとの浜辺公園)
- 公園不足地域の解消(山王二丁目付近など)
- 隣接地を取得した公園の拡張整備(大森ふるさとの浜辺公園、貴船堀公園など)

④ 内川を中心とした地域内のみどりをつなぐネットワークづくりを進めます

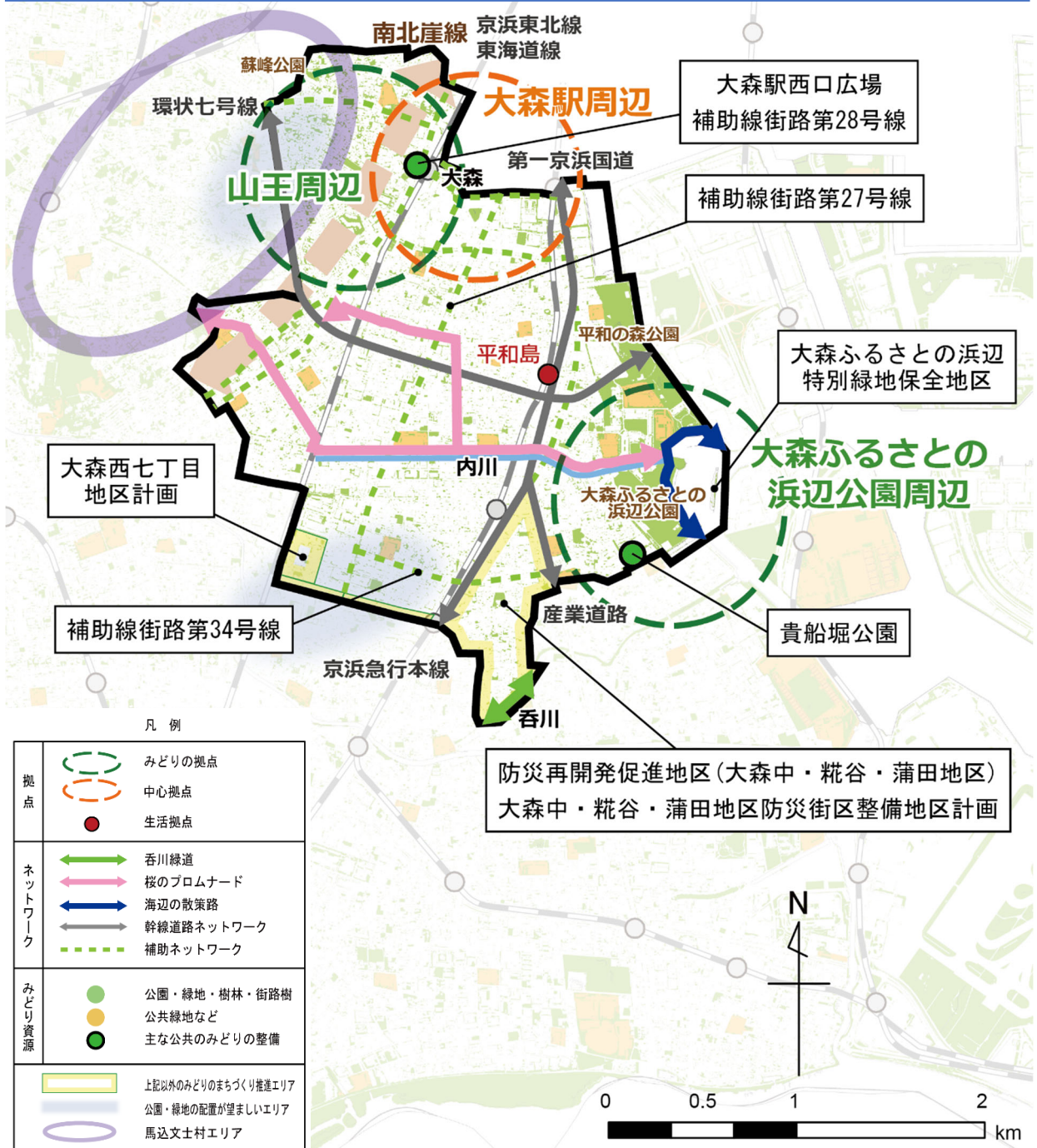
- 桜のプロムナードの整備、再整備(中央・山王から大森東)
- 既存緑道の魅力アップ(呑川緑道など)

⑤ にぎわいと、歴史・文化のみどりのまちづくりを推進します

- 「大森駅周辺地区グランドデザイン」の推進
- 歴史的・文化的資源の活用(海苔づくり、旧東海道、馬込文士村など)
- 地域のみどりのまちづくり活動の推進
- 各種法制度を活用した市街地緑化の推進(特別緑地保全地区、生産緑地地区など)



暮らしを感じるにぎわいと、浜風と文化のかおるみどりのまち



※「主な公共のみどりの整備」には I 期計画前期(平成 23 年度～27 年度)に供用開始したものを含まず。

図-36 地域別方針(大森地域)

4 蒲田地域

1 地域特性

- 大田区の低地部に位置し、にぎわいあふれる多文化都市であり、誰もが安心して気持ちよく過ごせる人にやさしい街を目指し、まちづくりが進められています。
- 蒲田地域は、7つの地域の中で最もみどりが少なく、緑地の保全及び緑化の推進を重点的に実施する必要がある地域です。
- ヒートアイランド対策として、公園や広場などを活用したクールスポットづくりが進められています。
- 呑川沿いの散策路や幹線道路における街路樹により、水と緑の環境軸を形成しています。



2 地域ごとの分析

表-9 地域ごとの分析（蒲田地域）

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	7.19%
	公園などの整備状況	37,100 m ²
区民アンケート分析	みどりの量に対する満足度	23%が満足
	みどりの質に対する満足度	46%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	幹線道路(第一京浜国道、第二京浜国道、環状八号線)中心拠点(JR 蒲田駅、京急蒲田駅)

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。主に環境及び地域振興の課題解決を図ります。
- ◆ 都市における緑の機能を活用し、区民の生活に癒しや安らぎの空間をもたらすとともに、生物生息環境の保全やヒートアイランド対策を進めます。
- ◆ みどりに関する制度を活用し、民有地などに残る貴重な緑を保全するとともに、公共空間・施設などの緑化を推進することで、熱環境の改善を図り、地球に優しいみどりのまちづくりを推進します。

① 1 拠点のみどりの取組を推進します

- 中心拠点：蒲田駅・京急蒲田駅周辺

② 呑川や幹線道路を活かした地域のみどりの骨格をつくります

- 呑川緑道の整備、再整備(西蒲田から東蒲田)
- 呑川の親水性向上のための水質浄化

③ 公園不足地域の解消に努め、地域の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 公園不足地域の解消(池上七丁目、西蒲田二丁目及び東矢口二丁目付近など)

④ 地域内の回遊性を高める市街地のネットワークをつくります

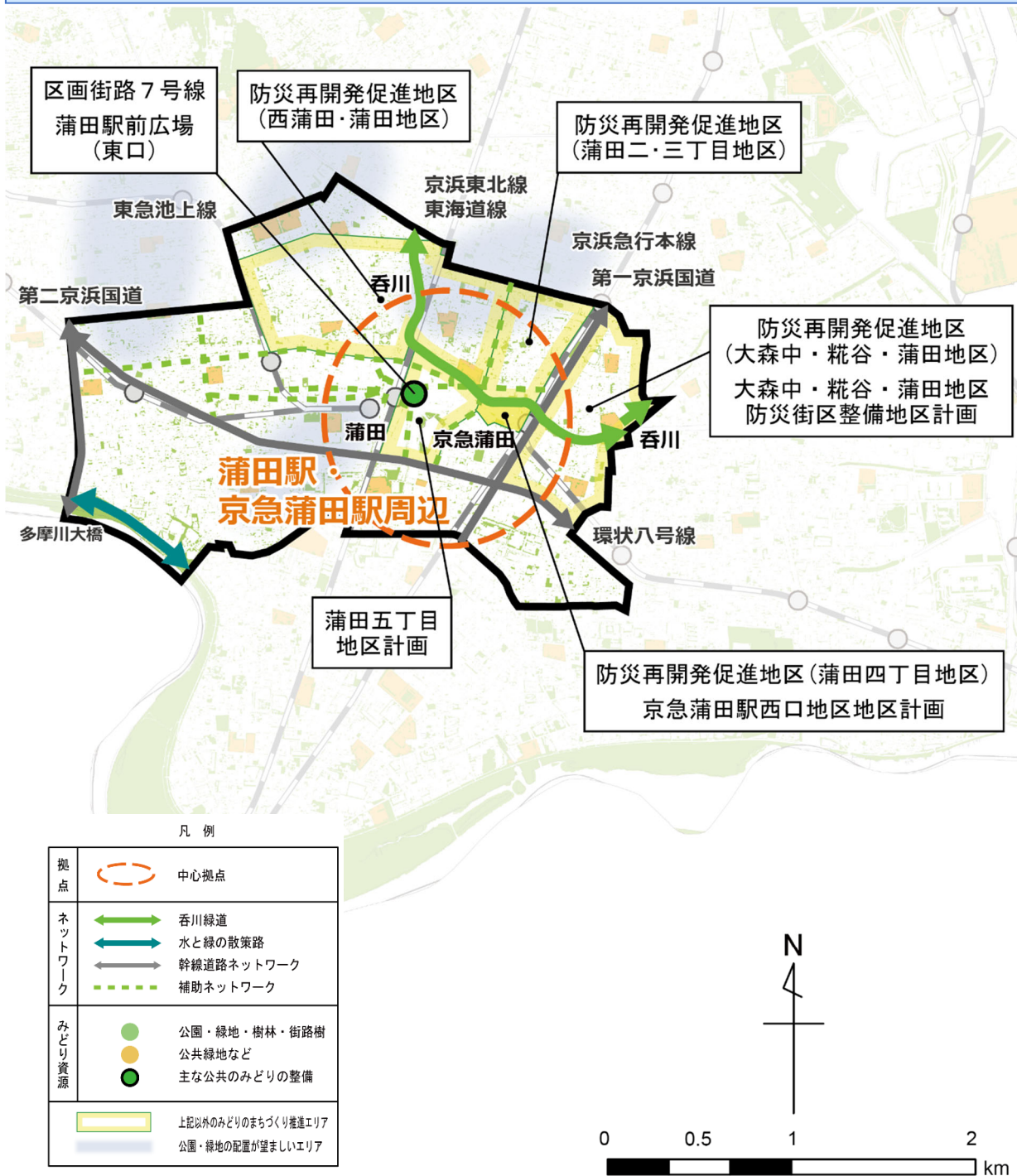
- 蒲田駅東西ネットワークの分断解消や駅前広場の整備
- 商店街や呑川沿いなどの回遊性に配慮した歩行者空間の整備



⑤ にぎわいと活力の中に潤いを感じるみどりのまちづくりを推進します

- 「蒲田駅周辺地区グランドデザイン」の推進(中心拠点)
- 歴史的・文化的資源の活用(聖蹟蒲田梅屋敷公園、松竹キネマなど)
- 地域のみどりのまちづくり活動の推進
- 地区計画制度の活用(蒲田五丁目地区、京急蒲田駅西口地区、大森西七丁目地区)
- 防災再開発促進地区(蒲田二・三丁目地区、蒲田四丁目地区、西蒲田・蒲田地区)
- 各種法制度を活用した市街地緑化の推進(特別緑地保全地区、生産緑地地区など)

世界に開かれたにぎわいと活力の中に潤いを感じるみどりのまち



※「主な公共のみどりの整備」には I 期計画前期(平成 23 年度～27 年度)に供用開始したものを含まず。

図-37 地域別方針(蒲田地域)

5 多摩川沿い地域

1 地域特性

- 大田区の低地部に位置し、広大で自然が身近に感じられる多摩川河川敷には、緑地、グラウンド及び散策路があり、地域の憩いや交流の場となっています。
- 歴史・文化を伝える社寺が点在しており、社寺林が緑豊かな空間を形成しています。
- 多摩川河川敷や下丸子公園など、区民が水と緑、スポーツ及びレクリエーションに身近に親しめる環境となっています。
- ガス橋通りは、景観重要公共施設と指定されており、100本以上のケヤキ並木が魅力的な景観を形成しています。



2 地域ごとの分析

表-10 地域ごとの分析（多摩川沿い地域）

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	20.04%
	公園などの整備状況	826,400 m ²
区民アンケート分析	みどりの量に対する満足度	28%が満足
	みどりの質に対する満足度	49%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	幹線道路(第一京浜国道、環状八号線) 水と緑の散策路(ガス橋付近、六郷橋付近) みどりの拠点(下丸子駅)

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。主に防災・減災及び地域振興の課題解決を図ります。
- ◆ 多摩川河川敷や公園などの公共空間を活用し、区民の憩いや交流の場、健康増進及びスポーツを楽しむ機会の創出を図ります。
- ◆ みどりに関する制度を活用し、民有地や社寺などに残る貴重な緑を保全するとともに、公共空間・施設などの緑化を推進します。

① 2拠点1公園・緑地のみどりの取組を推進します

- みどりの拠点: 鶉の木周辺、六郷橋・大師橋緑地周辺
- 公園・緑地: 下丸子公園



② みどりの骨格となる崖線沿いのみどりや多摩川沿いのみどりを守り、つくります

- 国分寺崖線、南北崖線沿いの樹木・樹林の保護(鶉の木から千鳥)
- 「多摩川水系河川整備計画」の推進(鶉の木から本羽田)
- 多摩川に生息する貴重な小動物や自然植生の保護・育成

③ 公園不足地域の解消に努め、地域の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 大規模公園・緑地の魅力アップ(多摩川緑地、下丸子公園など)
- 公園不足地域の解消(下丸子一・三丁目付近など)

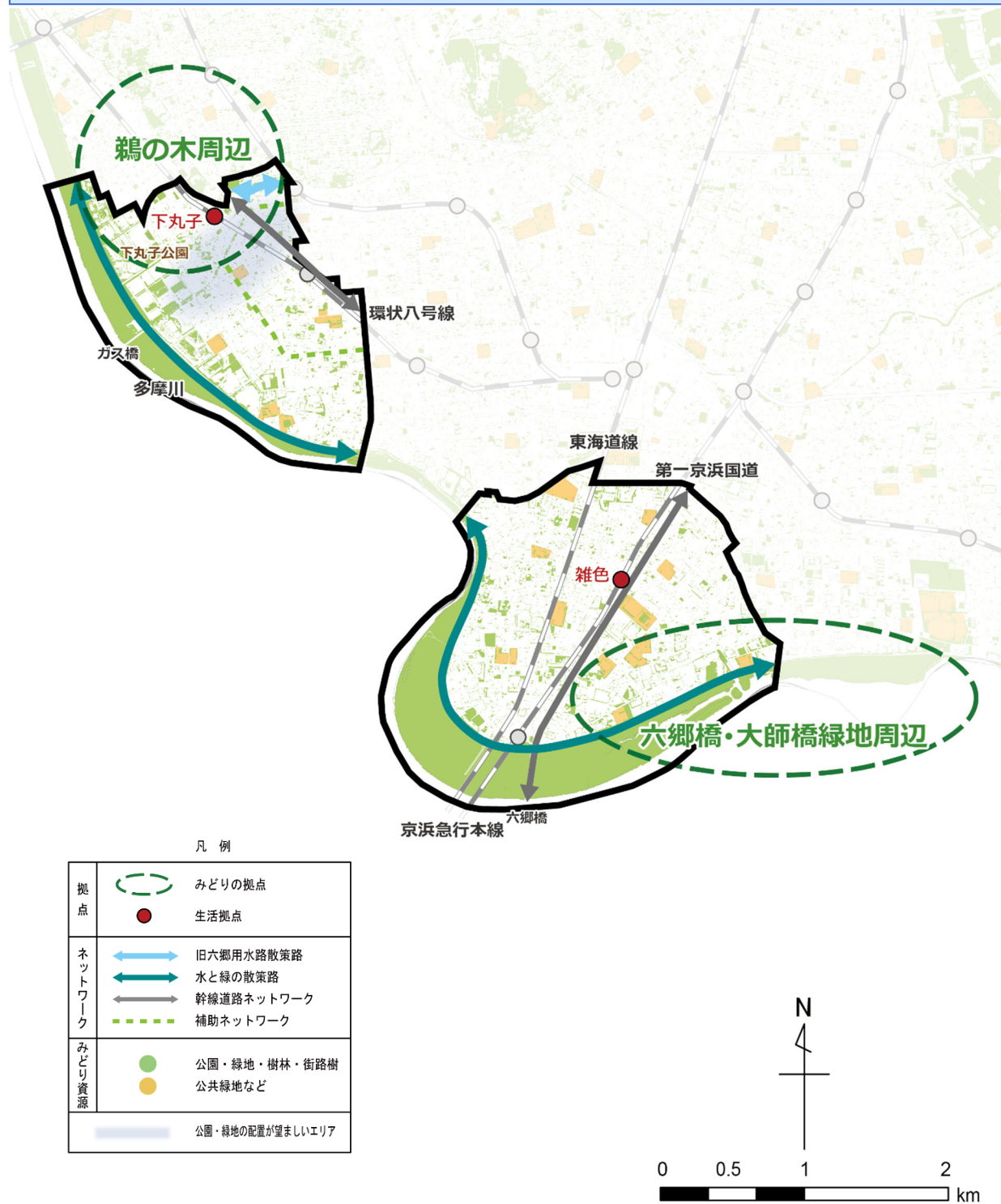
④ 水と緑の散策路を活かしたネットワークをつくります

- 水と緑の散策路の整備、保全(多摩川沿い)
- 既存緑道の魅力アップ(南六郷緑地など)

⑤ 多摩川につながる水と緑を活かしたみどりのまちづくりを進めます

- 民間開発に伴う多摩川沿いの公開空地や緑地の確保
- 歴史的・文化的資源の活用(多摩川の渡し場や旧街道筋、旧六郷用水、鵜の木横穴墳墓群など)
- 地域のみどりのまちづくり活動の推進
- 各種法制度を活用した市街地緑化の推進(特別緑地保全地区、生産緑地地区など)

多摩川を活かした水辺環境により、区民がにぎわい、いきいきと過ごせるみどりのまち



※「主な公共のみどりの整備」には I 期計画前期(平成 23 年度～27 年度)に供用開始したものを含みます。

図-38 地域別方針 (多摩川沿い地域)

6 糀谷・羽田地域

1 地域特性

- 大田区の低地部に位置し、旧呑川緑地が地域の中心を通り、呑川、運河、森ヶ崎公園及び海辺の散策路など、豊かな自然環境が地域に潤いを与えています。
- 旧呑川緑地、北前堀緑地、南前堀緑地及び六間堀緑地の4箇所の緑地や海辺空間などを活かした散策路があり、身近に緑を感じながら散策などを楽しむことができます。
- 羽田の防災まちづくりの整備計画では、道路整備や公園整備などの考え方を示し、災害に強いまちづくりを目指しています。

2 地域ごとの分析

表-11 地域ごとの分析（糀谷・羽田地域）

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	10.52%
	公園などの整備状況	277,900 m ²
区民アンケート分析	みどりの量に対する満足度	25%が満足
	みどりの質に対する満足度	53%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	幹線道路(環状八号線、産業道路)

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。主に防災・減災及び環境の課題解決を図ります。
- ◆ 災害に強いまちの実現に向けて、公園緑地の整備を計画的に進めるとともに、緑化の推進を図ります。
- ◆ 多摩川、呑川及び運河沿いの緑道や散策路などの整備を進めることで、みどりの骨格を形成する取組を推進します。

① 2拠点8公園・緑地のみどりの取組を推進します

- みどりの拠点: 六郷橋・大師橋緑地周辺、森ヶ崎周辺
- 公園・緑地: 森ヶ崎公園、東糀谷防災公園、萩中公園、旧呑川緑地、森ヶ崎緑華園、北前堀緑地、南前堀緑地、六間堀緑地

② みどりの骨格となる運河沿いと多摩川、呑川沿いのみどりを守り、つくります

- 海辺の散策路の整備(大森東から羽田)
- 「多摩川河川水系環境整備計画」の推進(本羽田から河口まで)
- 水と緑の散策路の整備(本羽田から羽田)
- 呑川緑道の整備、再整備(北糀谷から大森南、大森中から大森東)
- 都市計画道路の整備推進(補助線街路第38号線)



③ HANEDA GLOBAL WINGS (羽田グローバルウイングズ)のみどりづくりを進めます

- 「羽田空港跡地まちづくり推進計画」の推進(ソラムナード羽田緑地の拡張など)
- 「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」、「羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園コンセプトブック」に基づく推進((仮称)羽田空港公園など)

④ 公園不足地域の解消に努め、地域の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 大規模公園・緑地の魅力アップ
- 森ヶ崎緑華園の活用
- 公園不足地域の解消(羽田旭町付近など)

⑤ 市街地から海へと続く水辺を活かしたネットワークをつくります

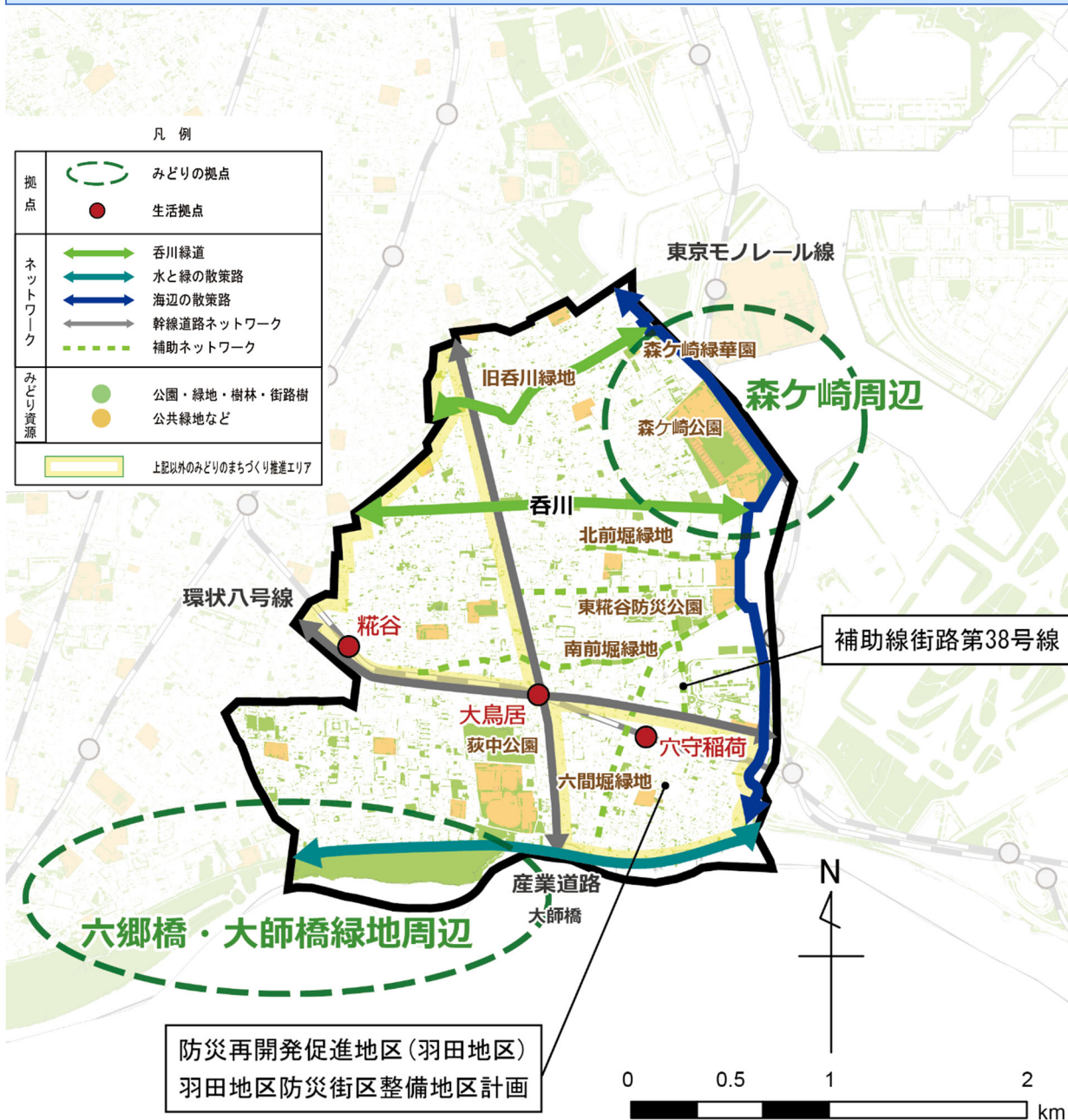
- 臨海部堀割の再生整備(南前堀、北前堀、旧呑川)
- 既存緑地の魅力アップ(旧呑川緑地、六間堀緑地など)

⑥ 安全・安心で訪れた方をもてなすみどりのまちづくりを推進します

- 防災街区整備地区計画制度の活用(大森中・糞谷・蒲田地区、羽田地区)
- 防災再開発促進地区(大森中・糞谷・蒲田地区、羽田地区)
- 民間開発に伴う公開空地や緑地の確保(羽田旭町周辺)
- 歴史的・文化的資源の活用(羽田道や海苔づくり、運河、堀割など)
- 羽田の防災まちづくりの推進



地域の活力を育み、安心・安全で訪れる方をもてなすみどりのまちづくり



※「主な公共のみどりの整備」には I 期計画前期(平成 23 年度～27 年度)に供用開始したものを含みます。

図-39 地域別方針 (糞谷・羽田地域)

7 空港臨海部地域

1 地域特性

- 大田区の空港臨海部に位置し、公園緑地、河川及び海辺などでスポーツやレジャーに加え自然環境を楽しむことができ、にぎわいや憩いの場が豊富に存在する23区の中でも貴重な地域です。
- 空港臨海部地域は、7つの地域の中で最も緑被率が高く、公園緑地や緑道などの整備が進んでいます。
- 中心拠点とみどりの拠点における取組の推進により、公園緑地や散策路などがみどりのネットワークを形成しています。

2 地域ごとの分析

表-12 地域ごとの分析（空港臨海部地域）

調査	項目	現状
みどりの実態調査	緑被率	24.88%
	公園などの整備状況	1077,800 m ²
区民アンケート分析 ^{注)}	みどりの量に対する満足度	60%が満足
	みどりの質に対する満足度	80%が満足
人口流動調査	通行量の多い路線(場所)	中心拠点(天空橋駅、羽田空港第3ターミナル駅)

(注) 空港臨海部地域の区民アンケート結果は、回答者数が少ない(5名)ため、参考扱い。

3 みどりのまちづくりの方向性

- ◆ SDGsや脱炭素化につながる取組として、防災・減災、環境及び地域振興の3つの視点でグリーンインフラによるみどりのまちづくりを進めます。主に地域振興の課題解決を図ります。
- ◆ 公園緑地、散策路及び親水施設などの整備により、みどりのネットワークづくりを推進します。
- ◆ 貴重な干潟の保全や海辺の自然環境の復元・再生を推進することで、海辺のにぎわいを生む拠点づくりに取り組めます。

① 2拠点3公園・緑地のみどりの取組を推進します

- 中心拠点：HANEDA GLOBAL WINGS
- みどりの拠点：東京港野鳥公園周辺
- 公園・緑地：東京港野鳥公園、平和島公園、ソラムナード羽田緑地



ソラムナード羽田緑地

② みどりの骨格となる運河沿いのみどりを守り、つくります

- 緩傾斜護岸の整備推進
- 海辺の散策路の整備(平和島・東海から大森東)
- 水と緑の散策路の整備(羽田空港周辺)

③ HANEDA GLOBAL WINGS（羽田グローバルウイングズ）のみどりづくりを進めます

- 「羽田空港跡地まちづくり推進計画」の推進(ソラムナード羽田緑地の拡張など)
- 「羽田空港跡地第1ゾーン整備方針」、「羽田空港跡地第1ゾーン都市計画公園コンセプトブック」に基づく推進((仮称)羽田空港公園など)

④ 海辺の魅力を活かした公園・緑地を整備します

- 海上公園の整備、拡充の推進
- 海上公園の移管整備の推進
- 樹林地や水辺空間の復元再生、大規模公園・緑地の魅力アップなど(平和島公園、ソラムナード羽田緑地など)

⑤ 水上交通を含めたネットワークを検討し形成します

- 公園・緑地、親水施設などのネットワーク化の推進
- 内陸部からの歩行者自転車アクセスルートの確保

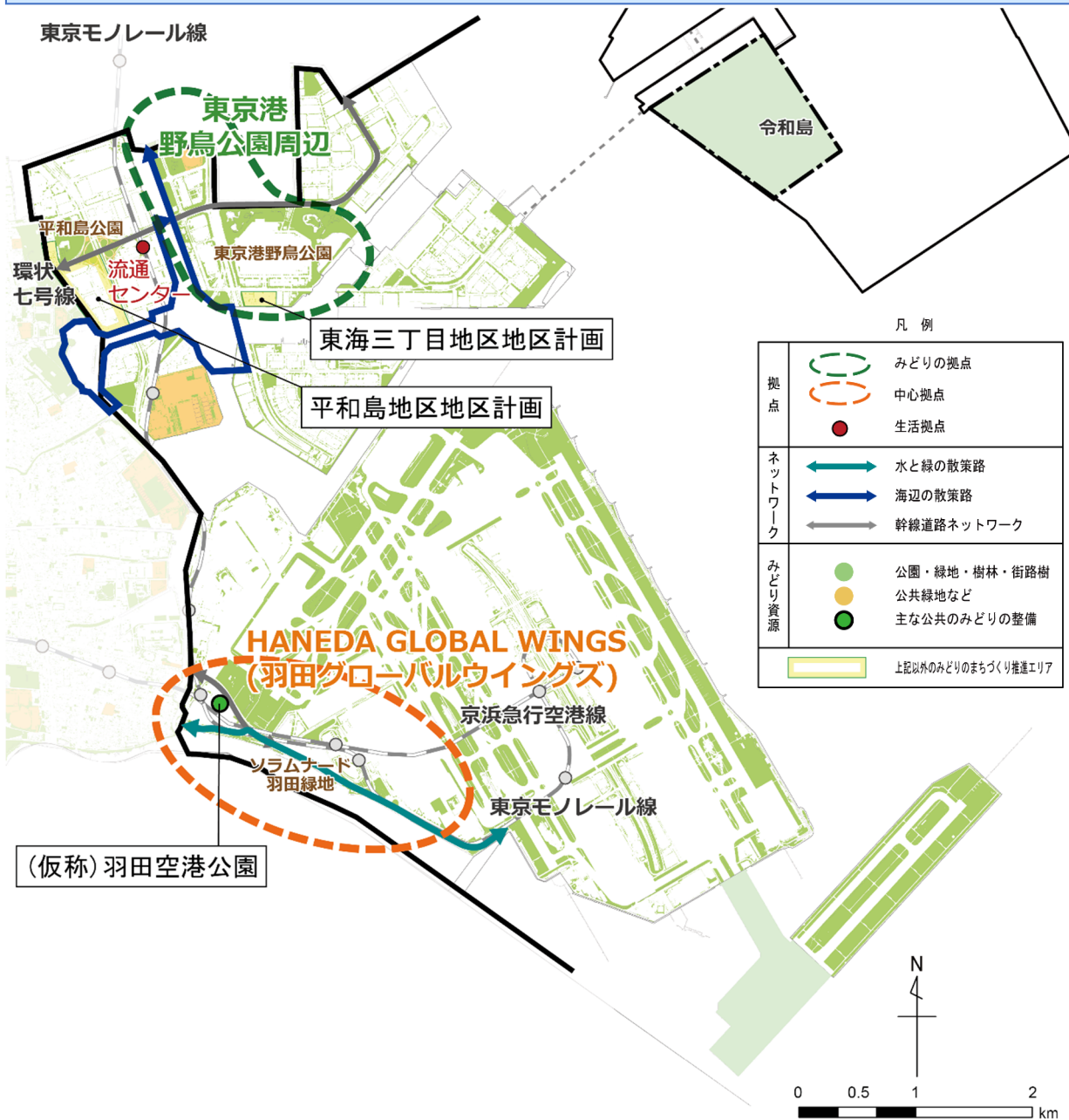
⑥ おもてなしのみどりのまちづくりを推進します

- 「空港臨海部グランドビジョン 2040」の推進
- 「海上公園ビジョン(都)」
- 地域のみどりのまちづくりの推進
- 民間開発に伴う運河沿いの公開空地や緑地の確保
- 地区計画制度の活用(平和島地区、東海三丁目地区)



平和島公園

海辺の水と緑に包まれた、世界につながるみどりのまち



※「主な公共のみどりの整備」には I 期計画前期(平成 23 年度～27 年度)に供用開始したものを含みます。

図-40 地域別方針(空港臨海部地域)

